



Scan for full manual

KDS-8 クイック スタート ガイド

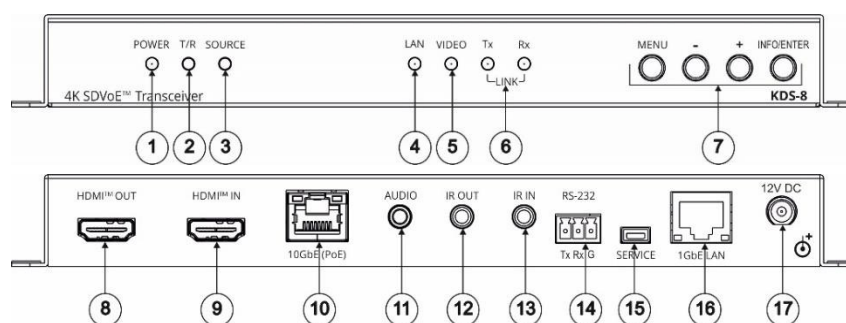
このガイドは、KDS-8 を初めてインストールして使用する際に役立ちます。

www1.kramerav.com/downloads/KDS-8 にて最新のユーザー マニュアルをダウンロードし、ファームウェアのアップグレードが利用可能かどうかを確認します。

ステップ 1 : ボックスの内容を確認する

- KDS-8 4K SDVoE™ トランシーバー
- 12V DC 電源アダプター
- 4 ゴム足
- クイックスタートガイド

ステップ 2 : KDS-8 の説明



No.	項目	機能	
1	電源 LED	通電しているときに点灯します	
2	T/R LED	エンコーダーモード：緑色に点灯 デコーダーモード：黄色に点灯	
3	ソース LED	デコーダーモード：HDMI 入力が存在し、選択されている場合に点灯します	
4	LAN LED	1GbE LAN 接続がアクティブなときに点灯します	
5	ビデオ LED	エンコーダーモード：HDMI 入力信号を検出すると点灯します デコーダーモード： <ul style="list-style-type: none"> • ゲンロックモード：ストリーミングビデオが検出されると点灯します • FastSwitch モード：常時点灯 	
6	Tx および Rx リンク LED	10GbE ストリーミング接続を介したデータ送受信アクティビティを示すために点灯します	
7	OSD ナビゲーション ボタン	MENU	押すと設定 OSD メニューに入るか、メニュー項目を終了します
		+	OSD の場合：押すと上に移動するか、選択を調整します OSD ではない場合： <ul style="list-style-type: none"> • 両方のボタンを同時に 10秒間押し続けると、モードがエンコーダーからデコーダー、またはデコーダーからエンコーダーに変更されます • デコーダーモード：ボタンの 1つを押して、ビデオソースを 10GbE (PoE) と HDMI IN で切替えます
		-	OSD の場合：押すと下に移動するか、選択を調整します
	INFO/ENTER	OSD 内のとき：押して、選択を確定するか、メニュー項目をさらに深く掘り下げます OSD 内ではないとき：押して Information OSD を有効にします	
8	HDMI OUT コネクタ	エンコーダーモード：HDMI IN に接続されたビデオソースをローカルで表示するために、ビデオアクセプターに接続します デコーダーモード：ビデオアクセプターに接続して、エンコーダーからストリーミングされたビデオを表示します	
9	HDMI IN コネクタ	エンコーダーモード：ストリーミングするビデオソースに接続します デコーダーモード：ローカルビデオ入力用のビデオソースに接続します	
10	10GbE (PoE) RJ-45 コネクタ	ビデオをストリーミングするために、別の SDVoE™ ユニットまたは別のデバイスに接続します	

No.	項目	機能
11	AUDIO Φ3.5mm ジャック	エンコーダー モード：ストリーミング信号に音声をエンベッドするために、アンバランス アナログ 音声ソースに接続します デコーダー モード：ストリーミング信号からディエンベッドした音声信号を接続したアンバランス アナログ 音声アクセプターに出力します
12	IR OUT Φ3.5mm ジャック	ストリーミング ライン経由で伝送された IR 信号を送信するための 38kHz IRトランスミッターに接続します たとえば、IRトランスミッターに接続してディスプレイを制御します
13	IR IN Φ3.5mm ジャック	ストリーミング ライン経由で IR 信号を伝送するために 38kHz IR センサーを接続します
14	RS-232 3ピン ターミナルブロック	シリアル コントローラまたはシリアル制御デバイスに接続して、ストリーミング ライン経由でシリアル制御信号を伝送し、外部デバイスを制御します
15	SERVICE ミニ USB コネクタ	内部使用用
16	1GbE LAN RJ-45 コネクタ	1G デバイスに接続します
17	12V DC コネクタ	電源アダプタを接続します

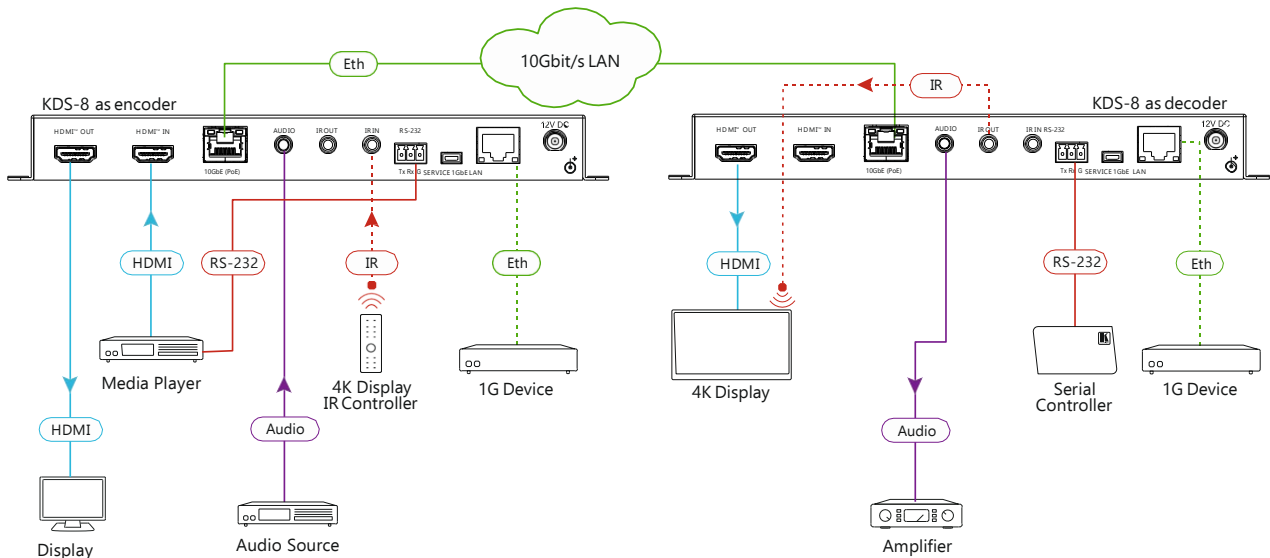
HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

ステップ 3：KDS-8を設置する

付属の取り付けブラケットを使用して平らな面に取り付けるか、平らな面に置きます。

ステップ 4：入力、出力の接続

KDS-8 に接続する前に、必ず各機器の電源を切ってください。最良の結果を得るために、常に Kramer 高性能ケーブルを使用して KDS-8 にAV機器を接続することをお勧めします。



ステップ 5：電源を接続する

PoE (Power over Ethernet) を提供する 10G イーサネット スイッチに接続するか、電源コードを KDS-8 に接続して主電源に接続します。

安全についての案内



注意：本機の内部にはオペレーターが修理できる部品はありません。

警告：本機に付属の電源コードのみを使用してください。

警告：本機を開けないでください。高電圧は感電の原因となります！有資格者のみがサービスを提供します。

警告：取り付けの前に、電源を切り、本機の電源プラグを抜いてください。

最新の安全情報については、www1.KramerAV.com を参照してください。

ステップ 6：KDS-8を操作する

エンコーダー/デコーダー モードを変更するには：

- + (プラス) と - (マイナス) ボタンを同時に 10 秒間押し続けます。
エンコーダー/デコーダーモードが変わります。

Stream Video:

1. エンコーダー モードのユニットとデコーダー モードのユニットを同じ 10G イーサネット スイッチに接続します。KDS-8は、DHCP が有効でプラグアンドプレイに対応しています。
2. Kramer Network Enterprise Management Platform を使用してデコーダをエンコーダ ソースにサブスクライブします。(詳細は、www1.kramerav.com/product/Kramer_Network にアクセスしてください)